

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

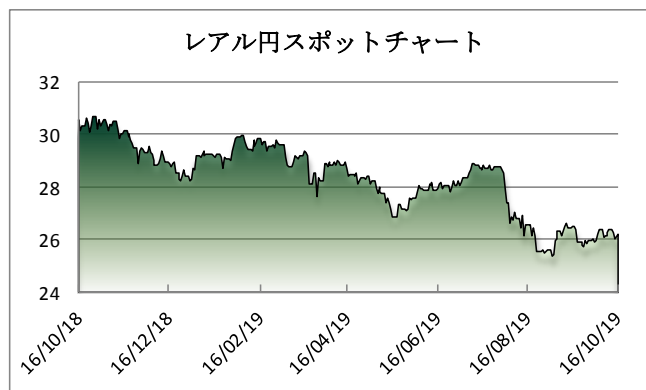
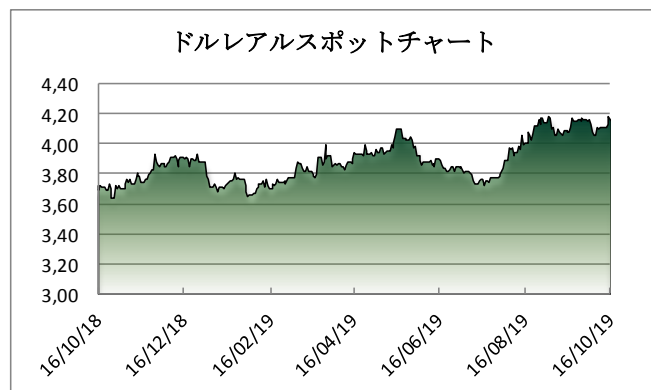
マーケットサマリー

昨日のドルレアルは、9月の米国小売売上高が前月比▲0.3%（市場予想+0.3%）と市場予想を下回ったことで午前中こそ4.18レアルを越えるレアル安に進行したが、トランプ大統領が11月にチリで開催されるAPEC（アジア太平洋経済協力会議）首脳会議にて習近平国家主席と会談する際、米中貿易合意が署名される考えを示したことで、4.15レアルまでレアル高となった。ボブスパ指数はブラジルの上院本会議にて、22日の年金改革法案の投票前の最後の討論会が開催され、来週の投票に向けて楽観的な見方が広がったことで6日連続で上昇し、7月10日以来のレベルに達している。IMFは最新の世界経済見通しを更新し、2019年の世界の経済成長率は2018年10月以降5回連続で引き下げられ、3.0%（前回7月：3.2%）となった。国際金融安定性報告書では「緩和的な金融環境は短期的には経済成長の下振れリスクを抑えるが、同時に金融のリスクテイクを促し、金融機能の脆弱性を高め、中期的に成長をリスクにさらした」と分析しており、「世界経済の成長と金融の安定に対するリスクは確実に下方向に傾いている」と付け加えた。米国では、FRBがベージュブック（地区連銀経済報告）を公表しており、米国景気の勢いが鈍化しているとの認識が示されている。調査対象企業は概ね景気拡大が続くと予想したが、先行き6～12ヶ月の成長見通しを引下げたと指摘。製造業の活動が鈍化しており、長引く貿易摩擦と世界的な景気減速が企業活動への重石となっており、家計支出は堅調だが、物価上昇ペースは大半の地区で緩慢だとしており、景気の分岐点に差し掛かっていることを示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	10月15日	10月16日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,1803	4,1544	-0,62%	1,81%	3,6374	4,1945
	対円	JPY	26,04	26,18	0,54%	-1,23%	30,08	25,22
	対ユーロ	BRL	4,6116	4,5986	-0,28%	2,46%	4,1646	4,6508
円	対ドル	JPY	108,86	108,76	-0,09%	0,59%	104,46	112,40
	対ユーロ	JPY	120,10	120,43	0,27%	1,24%	115,87	127,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	104.490	105.423	0,89%	1,68%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	132,70	131,69	-0,76%	8,89%	209,52	117,88
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	6,75	6,64	-1,63%	-8,93%	9,34	6,64
DI Future Jan20（金利先物）		%	4,92	4,89	-0,63%	-6,45%	6,69	4,88
3 Months US Dollar Libor		%	2,00213	2,00325	0,06%	-6,61%	2,8039	1,9843
CRB Index（国際商品指数）		Index	174,75	174,98	0,13%	-4,47%	189,68	167,38

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。